

大学生 × 田舎の地域団体のマッチングインターン事業

テーマ

大学生と、教育・子育て関係の地域団体のマッチングを通して、人材育成と団体活動の活性化を目指す

事業内容



▲大学生募集用ページ



【概要】

備前市をはじめとした東備エリアを中心に、大学生の力を借りたい教育系地域団体と、地域の教育活動に関心のある大学生をマッチングする形で、大学生が地域団体に活動するインターンをコーディネートする。インターンの時期は長期休み（夏季・春季）を中心に調整し、期間は1週間程度。大学生は学校外（地域）での教育の現場や理念を実践しながら学び、受け入れ団体は大学生という新しい視点を受け入れることで自分たちの団体を振り返り改善の機会としていく。

【実施詳細】

■受け入れ協力団体（夏季受け入れ人数 / 受け入れ日数）

- ・ NPO 法人 子ども達の環境を考えるひこうせん（1名 / 6日）
- ・ NPO 法人 ママほっとサロン（1名 / 1日）
- ・ 一般社団法人 ジンジャーエール（0名 / 0日）
- ・ 放課後スペース INBase（インベース）（1名 / 5日）

■実施の流れ（夏季）

- ・ 6月～7月 大学生の募集開始
- ・ 7月 受け入れ団体と大学生の顔合わせ（オンライン）
- ・ 8月～9月 インターン受け入れ
- ・ 10月 団体と大学生と振り返り（オンライン）



▲放課後スペース INBase での活動の様子（子どもたちと一緒に金継をする大学生）

成果・効果

- ✓大学生が地域の教育現場にはいる中で地域や他者とつながる力を獲得し、フィードバックをもらうことで自分の強みや弱みを発見して自らと向き合い改善する機会を得た。
- ✓団体も普段接することのない大学生を受け入れる意義について考えることができた。
- ✓インターン後も継続して団体の活動に参加する学生もいた。

〈参加者の声〉

- ・ 地域コミュニティの在り方、親としての関わり方、失敗することの意味、親（大人）の自己肯定感、子どもに対する伝え方・関わり方、地域との関わりの中にある子育て、自己実現のイメージ、地域資源の発掘・利用といったことについて気付きを得た。

今後の予定・改善点

- ✓夏季実施の分をブラッシュアップしたものを春季に実施し、さらに来年度は長期インターンという形で、より大学生と地域団体双方にとって価値のあるプログラムを提供していく。